

就農青年等に対する実践技術研修会の開催

当課では、就農 1 年目の青年達の基礎技術向上と仲間づくりなどを目的に、「新規就農青年等に対する実践技術研修」を毎年開催しています。本年度の受講者は、親元就農 4 名、新規参入 2 名の合計 6 名からなり、開講式および第 1 回研修会 6 月 27 日に、第 2 回研修会 7 月 30 日にそれぞれ開催しました。

第 1 回研修会では、本県独自の環境こだわり農産物認証制度や GAP、当管内で大きな農作物被害をもたらしている獣害について講義を行いました。獣害の講義では、当管内での被害がサル中心であり、他地域で多く見られるシカと異なっていることなどを説明しました。受講生からは、「どのようにサル対策すればいいのか」、「カラスなどの鳥害対策はどうすればいいのか」など積極的に質問が出されました。

第 2 回研修会では、受講生全員が野菜中心の経営であることから、野菜の生産安定に欠かすことのできない、病虫害診断と農薬の基礎知識について講義を行いました。受講生の満足度は高く、「分かりやすく教えてもらった」などの意見が出ていました。

今後は、現地研修やマーケティングなどの研修を予定しており、受講生の基礎技術の習得や仲間づくりにつなげたいと考えています。



開講式



農薬についての講義